

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.277

平成30年(2018年)
2月1日発行



10月7日から9日にかけてしいのき迎賓館などで行われたKOGEIフェスタ！
上：職人が制作を実演するKOGEIシアター 下：工芸品を販売するKOGEIマルシェ

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

<http://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html>

目次

- 12月定例会議会の概要等 P.2
- 本会議の発言から P.3～P.12
- 常任委員会の活動状況 P.13
- 審議結果 P.14～P.15
- 議員別賛否一覧 P.16
- 決算審査特別委員会の要望事項 P.17
- 特別委員会の報告・提言 P.18
- 姉妹都市等との交流について、意見交換会 … P.19
- 3月定例会議会の日程等 P.20

平成29年度 金沢市議会 12月定例会議の概要

平成29年度金沢市議会12月定例会議が、12月4日から18日までの15日間開催されました。

12月4日 議案上程・提案理由説明

初日4日には、山野市長から、まちの活性化に資する経費や、市民生活の安全・安心に係る経費の追加のほか、職員給与費の整理などを主な内容とする総額16億3,669万5,000円の補正予算案のほか、「金沢市地区計画等の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正」案など議案19件が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

この中で市長は、「地域コミュニティの充実の面では、かねて策定を進めてきた活性化推進計画の骨子案が先般まとまったので、今後、パブリックコメントを実施するなど、年度内の計画策定を目指すほか、金沢学生のまち市民交流館内における市民活動サポートセンターの平成30年度の暫定開設に向けて、準備を本格化していく」と述べました。

12月12日～14日 質疑・一般質問

12日から14日までの3日間にわたる本会議では、19人の議員が質疑や一般質問を行いました。また、14日には平成28年度決算認定に係る議案1件及び認定2件が全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または認定されました。

12月15日 委員会審査

15日には、5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

12月18日 討論・採決

最終日の18日には、討論・採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または諮問のとおり答申されました。議員提出の議会議案4件は2件が可決、2件が否決され、請願1件は不採択となりました。その後、文化振興・スポーツ振興特別委員会、連携中枢都市圏特別委員会及び都市交通特別委員会の委員長報告が行われました。

市長の施政方針(要旨)

◇スポーツ文化の推進に関する条例制定に向けて

スポーツの推進を通じて、本市の個性と魅力にさらなる厚みを加えるべく、スポーツ文化の推進に関する条例の制定準備を進めているところであり、平成30年春の議会に条例案を諮りたい。

◇海外誘客の促進

近く、欧州をターゲットとしたハネムーン向けの魅力発信動画の配信を開始するとともに、長崎市において観光立国ショーケースの3都市首長サミットが開催されることから、これらの都市とも連携を図りながら、引き続き海外誘客に努めていく。

◇金沢らしい夜間景観の創出

浅野川大橋及び中の橋の夜間照明設備の整備が今月中に完了するので、今後、金沢らしい夜間景観の創出を目指し、重要文化的景観区域や金沢駅周辺の照明整備に取り組んでいきたいと考えており、年度内をめどにアクションプランを策定する。

◇宿泊税の導入と民泊への対応

北陸新幹線開業による影響検証会議から、歴史・伝統・文化の振興及び市民生活と調和した持続可能な観光振興を図るため、京都市の制度を基本とした宿泊税の導入を民泊への対応とあわせ、早急に検討すべきとの報告を得たので、宿泊事業者への丁寧な説明を行いながら、導入に向けた具体の検討を進めるほか、平成30年6月施行予定の住宅宿泊事業法に基づく民泊への対応についても、良好な住環境の保全に配慮し、住居専用地域等における平日の事業実施を制限する方向で検討を進めており、平成30年春の議会に条例案を諮りたい。

◇夜間急病センターの開設

小児科の夜間診療の広域化を図るため、近く、石川中央こども初期救急医療協議会を立ち上げたいと考えており、平成30年4月の駅西福祉健康センター内での夜間急病センターの開設を目指す。



本会議の 発言から

12月12日(火)、13日(水)、14日(木)に、
19人の議員が質疑や一般質問を行いました。

12月12日(火)

- ・ 福田 太郎 議員 (自民党) P. 3
- ・ 山本 由起子 議員 (みらい) P. 4
- ・ 長坂 星児 議員 (金沢保守) P. 4
- ・ 松井 純一 議員 (公明党) P. 5
- ・ 森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P. 5

12月13日(水)

- ・ 野本 正人 議員 (自民党) P. 6
- ・ 松井 隆 議員 (みらい) P. 6
- ・ 小林 誠 議員 (金沢保守) P. 7
- ・ 喜多 浩一 議員 (自民党) P. 7
- ・ 広田 美代 議員 (日本共産党) P. 8
- ・ 熊野 盛夫 議員 (創生かなざわ) P. 8
- ・ 上田 雅大 議員 (自民党) P. 9

12月14日(木)

- ・ 下沢 広伸 議員 (自民党) P. 9
- ・ 森 一敏 議員 (みらい) P.10
- ・ 大桑 初枝 議員 (日本共産党) P.10
- ・ 高岩 勝人 議員 (自民党) P.11
- ・ 玉野 道 議員 (創生かなざわ) P.11
- ・ 宮崎 雅人 議員 (会派みやび) P.12
- ・ 小阪 栄進 議員 (自民党) P.12

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した
原稿をもとにしています。



自由民主党金沢市議員会
福田 太郎 議員

家庭ごみ有料化における違反ごみ対策について

問 市民からは、家庭ごみが減ることで、家の前を通過する収集車の数が減るなど、有料化に期待する声がある一方で、違反ごみの増加を不安視する市民もいることから、違反ごみへの対策について聞く。

答 家庭ごみの有料化に取り組んでいる自治体を調査したところ、さまざまな施策の実施などにより、違反ごみの増加は見られていないことをおおむね聞いている。本市としても、監視カメラの貸与や啓発看板の設置、ステーション管理サポーターとの連携など、地域の皆さんの協力や理解を得ながら違反ごみ対策に取り組んでいきたい。(市長)

金沢市の今後の産業について

問 今後の金沢の産業のあり方について、北陸新幹線の敦賀延伸や大阪までの開通、リニア中央新幹線の開業を見越して、現状に満足することなく、まちの将来を見据え、本市の産業についての多方面からの新たな戦略を策定すべき時期が来ていると考えるが、市長の所見を聞く。

答 情勢の変化に的確に対応していくために、新たな産業ビジョンの策定について検討していきたいと考えており、年度内には実務関係者による委員会を立ち上げ、具体的な方策の検討を始めたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 家庭ごみ有料指定袋について
- 2 金沢市の今後の産業について



みらい金沢
山本 由起子 議員

子どもの貧困対策について

問 本市では子どもの貧困対策についての体制が整いつつあり、さまざまな事業も始まっているが、今後は施策を着実に進めるためにも、体系的な「子どもの貧困対策推進計画」の策定が必要ではないか。

答 児童家庭相談室を設置して、さまざまな施策を行っているが、さらに推進していくためにも、市としての方針を明確にし、計画的に施策を推進することが重要であると考えており、推進計画について具体的に検討していきたい。
(市長)

土曜授業について

問 本市における土曜授業のモデル事業は終了したとのことだが、モデル事業の結果をどう評価し、今後の本市小中学校における土曜授業の実施方針について、どう考えているのか。

答 保護者が学校行事等に参加しやすいことや学校と地域、家庭が連携して学校行事を行うことができるなど一定の成果があったが、児童・生徒の負担がふえることや習い事等との調整が難しいなどの課題もあった。これらの結果を踏まえ、今後は全市一律ではなく、各校の裁量にゆだね、多くても学期で1回にすることを校長会議で通知した。
(教育長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 子どもの貧困対策について
- 2 教育について



金沢保守議員会
長坂 星児 議員

民泊への対策をどのように進めるのか

問 北陸新幹線開業による影響検証会議において民泊に対する懸念が示されているが、市民生活への影響を緩和するために、どのような対策を検討しているのか。また、まちづくり協定での民泊制限について、今後どのように進めるのか見解を聞く。

答 6月に施行される住宅宿泊事業法では、違法事業者には罰則が適用されることから、市としても関係当局と連携し、厳正に対処していく。民泊に関しては、良好な生活環境を保全することが肝要であり、実施期間の制限やまちづくり協定の遵守などを盛り込んだ新条例の制定とあわせ、まちづくり条例も改正したい。(市長)

金沢美大移転予定地周辺の整備方針は

問 金沢美術工芸大学の移転整備に際し、アクセス道路の整備が、周辺の交通環境やまちなみに大きな影響を及ぼすことが推察されるが、周辺環境についてはどのような整備方針を示していくのか見解を聞く。

答 移転予定地は住宅街であり、騒音対策には万全を期す。外周部には緩衝緑地帯を設けるとともに、桜並木などの地域の植生を生かした空間形成や辰巳用水に沿った遊歩道の整備など周辺の住環境に十分配慮していく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 明年度予算編成方針について
- 2 北陸新幹線開業による影響検証会議について
- 3 人材確保対策について
- 4 保育行政について
- 5 金沢美術工芸大学の移転整備について



公明党金沢市議員会
松井 純一 議員

債権法に関する民法改正について

問 約120年ぶりに民法の債権部分が抜本的に見直しとなることから、各自治体においても十分な備えが必要と考えるが、本市における課題と今後の取り組みについて聞く。

答 消滅時効の見直しに伴う貸付金などの債権管理や保証人の保護拡充に伴う市営住宅の保証制度などに影響が出てくると思われる。施行は2020年となるため、まずは業務に対する影響について調査を実施し、関係課で検討を進めていきたい。(市長)

いじめについて

問 いじめを周りで見ても教員や親に相談しないケースや、いじめを受けても誰にも相談しない児童・生徒がいることから、匿名で報告や相談ができるいじめ通報アプリの導入を検討してはどうか。

答 金沢市いじめアンケートの結果から、いじめを受けた児童・生徒で、誰にも相談できないと回答した割合が小中学校とも2割を超えており、いじめ通報アプリは、相談しやすい体制づくりの方策の一つだと思う。いじめの未然防止と早期発見に向け、情報モラル教育の実践など、これまでの取り組みをさらに進めるとともに、いじめ通報アプリなど新しい取り組みについても研究していきたい。(教育長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 マイナンバーカードについて
- 2 債権法に関する法改正について
- 3 在宅医療・介護連携推進事業について
- 4 ダブルケアについて
- 5 いじめについて
- 6 自殺対策について



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員

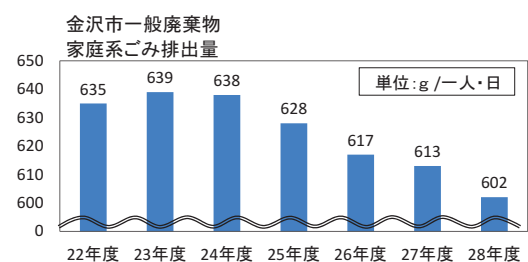
国民健康保険料、介護保険料、保育料の引き下げを

問 来年度予算編成に当たり、国民健康保険財政には、約15億8千万円の基金残高があることから保険料の引き下げは可能ではないか。また、来年度改定される介護保険料と共働き世帯に負担が重い保育料も引き下げるべきでないか。

答 都道府県単位化後の国民健康保険料の引き下げは、現時点では考えていない。介護保険料は、今後3年間に必要なサービスの給付量に見合った保険料額を設定することとしている。保育料はこれまでも国の徴収基準額よりも低く設定しており、今のところこれ以上の引き下げは考えていない。(市長)

家庭ごみ有料化実施を中止せよ

問 ごみの量が減っているのになぜ家庭ごみを有料化しなければならないのかという市民の意見があるなど、市民の理解と合意は得られていないことから、有料化実施は中止せよ。



答 ごみの量は全体で2.2%減ったが、これはアナウンスメント効果^(※)で説明できると思う。引き続き市民への丁寧な説明を重ねていく。(市長)

(※) 報道の影響を受けて人々の心理や行動に変化が生じること。

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 憲法を守り、憲法が輝く市政の実現に向けて
- 2 家庭ごみ有料化実施の前に、これまでの市長の説明の破綻が明らかとなったことから、実施を中止せよ
- 3 宿泊税導入と民泊新法に基づく条例化について



自由民主党金沢市議員会
野本 正人 議員

第3回金沢マラソン大会を踏まえて

問 コース終盤の折り返しがランナーにとって苦痛と聞くので、第1回大会のように序盤の金沢駅鼓門で折り返すほうが楽しんでもらえると思う。しかし、コースを変更する場合は、参加ランナーをふやしたため、円滑で確実な交通規制の解除に課題があるので、金沢マラソンを魅力ある大会として継続していくために、定員の削減も含め、大会規模の適正化が必要ではないか。

答 後半の折り返しはきついの意見から、鼓門前を通るなど、コースを見直したいと思っており、その調整の中で参加者数など大会規模についても、検討を重ねる必要があると思っている。市民と一緒にやっている大会なので、警察や町会、公民館、商店街、交通事業者などとしてしっかり意見交換しながら検討を重ねていく。(市長)

金沢ホテル戦争について

問 ホテル等の宿泊施設の建設ラッシュにより、既存施設を巻き込んだ優勝劣敗の大ホテル競争時代に突入したと言っても過言ではないと思うが、現状をどう認識し、どう対処していくのか。

答 切磋琢磨することで、サービス向上が期待でき、本市の魅力が高まっていくと思っている。今後も誘客活動を進めていくが、外観が無機質な建物がふえることは心配であり、危機感や強い問題意識を持っている。行政として、まちづくりの観点から関係者と意見交換したい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 本市の新しい交通システムについて
- 2 金沢ホテル戦争について
- 3 第3回金沢マラソン大会について
- 4 本市における入札制度改革について



みらい金沢
松井 隆 議員

保育所の防犯設備について

問 本市の13保育所と県の1認定こども園を確認したところ、防犯装置が設置されていなかった。子どもたちや保育士の安全を確保するため、さまざまな防犯装置を設置する考えはないか。

答 保育所の防犯対策は、大変重要なものとしてしっかり取り組んでいかなければならないと思っている。防犯装置の設置は有効であると思っており、市立保育所への設置については、周辺環境に応じ、どのような装置がふさわしいかを含めて具体的に検討していきたい。(市長)

防災無線の不感地域の解消について

問 安心して生活できるインフラ整備には時間がかかることから、まずは事象が発生する前に避難してもらうことが重要であるが、同報防災無線が届かない地域があるとよく聞く。このような箇所は有線による対応ができないか。

答 同報防災無線は情報伝達に有効だが、気象等の影響で聞き取りにくいこともある。改良等に努めているが、市民全員に情報を届けることは物理的に難しく、緊急情報電話案内サービスなどの情報伝達の多様化、多重化に取り組んでいるところである。有線での対応までは今のところ検討していないが、さまざまな手立てを考えていく中で適切に情報を伝えていきたい。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 生活困窮者自立支援制度の施行状況について
- 2 総合事業について
- 3 保育所の防犯設備について
- 4 ごみ出し収集支援モデル事業について
- 5 集中豪雨災害について



金沢保守議員会
小林 誠 議員

歯と口の健康づくり推進条例の具現化について

問 幼児・児童・生徒の口腔崩壊を避けるためにも保育や教育の現場で一斉に行うフッ素を使った「うがい」が有効であり、市内でモデル地区を設け、取り組みを進めていくべきと考えるが、市長の所見を聞く。

答 歯科医師会と連携しながら、まずは市内2カ所の保育所でモデル事業として実施していきたい。
(市長)



南砺市（富山県）の保育所におけるフッ素を使った「うがい」の様子

食品環境衛生について

問 金沢の魅力の一つは「食」であり、都市のブランドを形成する大きな要因である。食品衛生管理の国際的な統一基準であるHACCP（ハサップ）の義務化が国で検討されているが、中小零細企業に対するHACCP導入のサポートについて、市長の所見を聞く。

答 食品業界団体が国と協力して作成しているHACCP導入の手引書をもとに業界ごとの研修会を開催するなど、きめ細かなサポートを行っていく。

(市長) 金沢ハサップ塾の現地研修



【質問事項】（一問一答方式）

- 1 自治のあり方について
- 2 金沢市歯と口の健康づくり推進条例の具現化について
- 3 腸内環境の重要性について
- 4 食品環境衛生について



自由民主党金沢市議員会
喜多 浩一 議員

働き方改革について

問 民間企業の働き方改革を推進するためには、本市自体が背中を見せていかなければならない。市役所職員の働き方改革について、どのように考えているのか。

答 職員の能力や組織の力を高め、全ての職員が活躍できる職場をつくっていくことが基本であり、そのことが良質な行政サービスの提供につながると考えている。
(市長)



平成29年11月開催の働き方改革フォーラムの様子

生物多様性の保全について

問 グローバルな課題として、気候変動のほか、生物多様性の喪失が叫ばれている。生物多様性の保全に対する本市の今後の展望を聞く。

答 金沢版生物多様性戦略を策定し、自然や生き物を大切にしたい環境づくりと生物多様性を未来に継承していくための人づくりに取り組んでいる。本市の美しい自然や多様な生き物を市民や事業者、研究機関などとの協働により保全し、未来につなげていくことが我々の責務であると考える。
(市長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 金沢21世紀美術館と奥能登国際芸術祭などの連携について
- 2 生物多様性の保全について
- 3 働き方改革と生産性革命について



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員

中央地区における教育施設等の再整備について

問 小將町中学校の規模適正化や通学区域の適正化のための中央地区への移設が、中央小学校の移設や玉川こども図書館の併設に加え、公文書館（仮称）を入れるという話にまでなっており、市民から不安や疑問の声が上がっている。今回の案に至った道筋や考え方について聞く。

答 この再整備は、教育環境の充実を目的に重点戦略計画へ盛り込み、その後の通学区域審議会の答申などを踏まえて検討を行い、市長から提案したものである。現在は、学校や図書館、公共建築関係の学識経験者、地域の関係者が参画する中央地区教育施設再整備検討懇話会で、多角的見地からの検討を行っている。（教育長）

家庭ごみの有料化について

問 市民が有料化の説明と同時に聞いた古紙の資源化を実践したことなどで、中核市48市中で11番目と全国的にも少ないごみ量だった平成27年度よりも、昨年度はさらにごみの量が減っており、ごみの減量を目指す本市では、有料化は不要だと考える。昨年度のデータをもとに有識者や市民の意見を聞くために、廃棄物総合対策審議会で改めて議論すべきではないか。

答 今回のごみ量が減ったことについては、委員すべてに報告したが、新たな案件があるわけではないので、審議会を開く予定はない。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）

- 1 中央地区における教育施設等の再整備について
- 2 家庭ごみの有料化について



創生かなざわ
熊野 盛夫 議員

妊婦健診の補助拡大について

問 現在、14回を超える妊婦健診は実費になるが、昨年度の金沢市における出生数から単純に計算すると、13回目の健診までに出産した妊婦は55%、14回目以降に出産した人は10%弱になると思われる。使われなかった予算を14回を超える分の妊婦健診に充てれば、誰もが安心して出産できる状況づくりに寄与できると思うが、いかがか。

答 誰もが安心して出産できる環境づくりは大切だと考えており、提案のあった補助の拡大に向けて検討したい。（市長）

家庭ごみ有料化について

問 公平性の確保のための有料化といっても、家族が多いとごみはふえるし、収入のない高齢者もいる。高齢者や子どもは国の宝と言われるが、金沢市が進める単純従量制による有料化が本当に公平性の確保につながるのか。

答 環境省は、平成17年に家庭ごみの有料化を進め、ごみの減量化や資源化率の向上とともに、ごみ処理負担の公平性を図ることを通知しており、真摯に受けとめている。減量化の工夫をする人としらない人の不公平感をなくすためには、単純従量制が最も公平性が担保されると思っており、現在、家庭ごみの有料化に取り組んでいる市の半数以上は単純従量制である。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 新大徳川の安全管理と市内河川の危機管理情報共有について
- 2 金沢マラソンについて
- 3 妊婦健診の補助拡大について
- 4 家庭ごみ有料化について



自由民主党金沢市議員会
上田 雅大 議員

公民館建設に係る面積基準の見直しについて

問 公民館のほとんどが災害時の避難場所に指定されており、高齢化が進む中、バリアフリー化などでゆとりを持った規模での整備が必要である。しかし、新たに建設する場合の面積基準は延べ床で470平方メートルまでであり、基準を超えると地元負担がふえることから、面積基準の見直しが必要だと思うが、市長の所見を聞く。

答 公民館のバリアフリー化は大切な課題であり、高齢化の進展に伴い、エレベーターや多目的トイレの設置要望は将来的に高まってくると思っているので、住民負担も考慮しながら、面積基準のあり方を研究していきたい。(市長)

産後ケア事業の助成制度の取り組みについて

問 増加傾向にある産後うつ対策として、近隣自治体が産後ケア事業として助産院で取り組んでいるお泊りケア(宿泊)や日中ケア(日帰り)が効果的だと考えるが、妊娠、出産、子育ての段階に応じた切れ目のない支援の必要性について、市長の所見を聞く。

答 3カ月健診時に母親のニーズ調査を実施したほか、市内の産婦人科や助産院に事業実施の意向調査を行ったところであり、まずは日帰り型の実施に向けて検討していきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 若者の防災士育成について
- 2 感震ブレーカー購入補助について
- 3 駅西広場再整備計画について
- 4 産後ケア事業の助成制度の取り組みについて
- 5 キッズプログラミング教室について
- 6 金沢市民の歌リニューアルについて
- 7 公民館建設に係る面積基準の見直しについて
- 8 金沢南総合運動公園球技場について



自由民主党金沢市議員会
下沢 広伸 議員

アリーナ構想について

問 アリーナ構想は経済産業省とスポーツ庁によるにぎわいの場づくりのメニューだが、官民の役割分担を明確化し、適切な連携が不可欠となる。整備において、官民が対等なパートナーシップを組み、事業計画を策定し、適切な事業方式と資金調達を探るというプロセスが示されているが、市としてどのように取り組むのか。

答 アリーナ構想は民間主導のプロジェクトであり、県とともに勉強会に参加している。県と市のスポーツ施設の現状や他都市の事例を踏まえた施設規模、事業採算性などが議論されており、今後の動向を注視していく。(市長)

金沢市橋梁長寿命化修繕計画について

問 笹子トンネル崩落事故から5年が経過した。国土交通省は平成26年に道路構造物の点検方法等を法令で定めており、本市では平成24年度に金沢市橋梁長寿命化修繕計画を作成しているが、現在の計画の状況と今後の見通しを聞く。

答 計画では緊急性の高い箇所から順次工事を進めている。また、道路法の改正により点検が義務付けられた橋梁の点検を平成30年度までに進めることとしており、今後、点検結果をもとに橋長2メートル以上の全橋梁に係る長寿命化修繕計画を策定し、予防保全に努めたい。(土木局長)



橋梁の点検の様子

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 財政について
- 2 新たな税について
- 3 インフラの老朽化と対策について
- 4 スポーツ文化の推進に関する条例・施設計画について
- 5 ネット教育と道徳教育について



みらい金沢
森 一敏 議員

家庭系ごみの有料化にかかわって

問 有料化せず、多様な取り組みでごみの減量化を実現しようとしている自治体は存在している。実施してきた説明会は、市民とそうした情報を共有し、どうすれば減らせるのかという議論を積み上げてコンセンサスを得るものには至っていない。その意味で見切り発車ではないか。

答 20数年前に相当議論があって導入した半透明ごみ袋で市民の意識は高まったし、この五、六年は本会議で段ボールコンポストの話を何度もし、婦人会の力をかりた出前講座の実施、民間の力としてJA金沢市農協や花屋さんにも協力してもらうなど、決して見切り発車ではなく、地道な活動をやってきた上での今回の提案である。(市長)

市民のつぶやきから

問 自立支援法から障害者総合支援法への改正では、「基本的人権を享有する個人としての尊厳」と明記され、障害のある方の権利保障の考えが進んだが、自治体が行う福祉医療助成制度は精神に障害のある方に適用されないままである。精神障害者家族会から提出された本制度の適用を求める要望書を、どう受けとめているか。

答 本市の心身障害者医療費助成は、県の制度に基づき実施をしている。精神に障害のある方への適用については、引き続き県へ要望する。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 家庭系ごみの有料化にかかわって
- 2 東アジア文化都市事業に関して
- 3 市民活動サポートセンターの暫定設置について
- 4 学校スタッフ体制の確立に関して
- 5 市民のつぶやきから



日本共産党金沢市議員団
大桑 初枝 議員

特別養護老人ホームの整備について

問 2015年の制度改正以降、特別養護老人ホームの入居制限ができたものの、要介護3でも希望するところに入所できずに待機していると聞く。在宅での生活も困難になった人は、行き場がなくなり大変苦労しているが、今後、本市として特別養護老人ホームの新設や増設を図り、入居希望者を積極的に受け入れる考えはないか。

答 現在、第7期長寿安心プランを策定しており、この中で改めて日常生活圏域ごとの入所待機者の状況を把握した上で、必要な施設については引き続き整備していきたい。(市長)

保育所対策について

問 待機児童解消に向けた方策の一つに保育士の確保がある。保育士不足の最大の原因は、賃金の低さにあり、専門職にふさわしい待遇が必要である。国はキャリアアップ処遇改善の仕組みを創設したが、全体の賃金の底上げにはなっていないことから、本市独自で保育士の処遇改善策に取り組むべきと考えるが、いかがか。

答 保育士の処遇改善については、まずは今年度創設された処遇改善加算の適正な実施により、保育士の処遇の向上を実現していきたい。また、国においても保育士の確保に向けた賃上げが検討されていることから、今後の国の動向も注視していく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 介護保険について
- 2 市営住宅について
- 3 子育て支援について



自由民主党金沢市議員会
高岩 勝人 議員

未来への投資、文化の継承について

問 本市が魅力的な都市として存在し続けるためには、日常的に芸事が生活の一部になっていることが重要だが、多様化した現代における生活スタイルの変化は、本市の文化の継承を阻害していると危惧するところである。現状を把握し、適切な施策を実行すべきだが、いかがか。

答 文化の担い手の裾野を広げていくことが大切で、平成 28 年には条例を制定し、加賀宝生、金沢素囃子、工芸、茶道の子ども塾に加え、高校生や大学生などの教室や親子向けの体験講座も開催しているところだが、文化芸術団体に聞き取りなどを行って現状把握に努め、本物の文化の継承に資する効果的な施策を展開していく。(市長)

鳥獣被害対策について

問 まちなかでイノシシを見かける事態は珍しくなく、対策は急務である。農作物被害も甚大であり、県の調査では年々増加傾向にあるが、本市のイノシシの捕獲頭数や農作物の被害額はどのように推移しているのか。

答 狩猟を含む捕獲頭数は、平成 20 年度は 45 頭だったが、平成 28 年度は約 1,160 頭で、本年度は昨年度の実績を上回っている状況である。農作物の被害額は、平成 18 年度までは 20 万円程度だったが、その後飛躍的に増大し、平成 21 年度には 1,000 万円を超え、近年は 1,400 万円から 1,500 万円台と高い水準で推移している。(農林水産局長)

【質問事項】 (一括質問方式)

- 1 未来への投資について
- 2 鳥獣被害対策について



創生かなざわ
玉野 道 議員

全世代型社会保障に関して

問 幼児教育の無償化や子育て支援など、中核市市長会の政策提言の実現に向けた本市の取り組みと、全世代型社会保障への転換に向けての本市の基本方針を聞く。

答 持続可能な社会保障制度の構築は、国家的な課題であることから、国が責任を持って行うべきものであり、今後の国の動向を注視していきたい。市としても、社会保障費全体の伸びを予測して中期財政計画に盛り込み、健全かつ計画的な財政運営に努めるとともに、必要に応じ、中核市市長会や全国市長会等を通して国に適切な対応を求めている。(市長)

建築文化の発信に関して

問 尾張町周辺の百万石通りや城北大通りには文化施設などが多数集積し、江戸末期からの多層的な建築文化を顕著に示しているが、この地域の現状と国道整備をどのように捉え、今後の保全、活用策をどのように考えているのか。

答 この地域は、さまざまな年代の歴史的建造物があり、重要文化的景観の構成要素の一つに位置づけられるなど、本市の魅力発信において重要な地域と捉えている。そのため、現在、国が着手している無電柱化事業においては、沿道の歴史的建築物を保全しながら、現道幅での整備がなされているところである。(市長)

【質問事項】 (一括質問方式)

- 1 「全世代型社会保障」に関して
- 2 「建築文化」の発信に関して
- 3 改正「文化芸術基本法」に関して



会派みやび
宮崎 雅人 議員

銭屋五兵衛や北前船の寄港地について

問 金沢港周辺地域において、地域の偉人でもある銭屋五兵衛や北前船の寄港地だったことを生かした取り組みができないか。

答 今年度、金沢海みらい図書館や石川県銭屋五兵衛記念館では、北前船に関する企画展等が開催されている。今後、このような取り組みに加え、金石・大野地区の回遊性の向上などについて、地域と相談しながら検討していきたい。
(市長)

金石地区における旧町名復活について

問 「金石通町」「金石下本町」「金石味噌屋町」の旧町名復活に当たり、市としてどのような支援があるのか。

答 旧町名復活の推進に関する活動に対する助成や、復活後においても、地域コミュニティを醸成する活動に対する助成などのほか、復活に伴う住所等の変更に係る経費への支援を行う。
(市長)



金石西地区で整備が進められている防災道路
(整備後のイメージ図)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 金沢港及びその周辺地域について
- 2 金沢の海の幸の魅力発信について
- 3 金沢の公共交通と公共空間について



自由民主党金沢市議員会
小阪 栄進 議員

ジュニア選手の育成と市民スポーツの普及について

問 本市が活躍しているプロスポーツチームのために積極的な施設整備の支援をすることは理解するものの、それに合わせてジュニア選手の育成と市民スポーツの普及にもさらに力を入れてほしいが、いかがか。

答 勝つことが目的であるスポーツがある一方で、生涯スポーツや楽しむスポーツがあり、子どもから大人、障害のある人の参加機会を提供する施設などの環境整備は大切である。市が既に所有する土地や施設の有効活用を計画したところだが、市のいろいろな施設の再編の中で問題意識を持って取り組んでいく。
(市長)

公民館について

問 地域住民と一体となって活動を続ける本市の地区公民館は、全国的に珍しいと言われる金沢方式として、運営費や施設整備費について地元負担を定めて徴収しているが、この運営方法について市長はどのように考えているか。

答 コミュニティのまち、そしてその奥にある善隣思想を地域の核として、自主的な公民館運営を行っていると思っており、行政がすべてにかかわれば、善隣思想を具現化するものがなくなると懸念しているし、他都市に誇る金沢の個性であり、今後も大切に引き継いでいきたい。
(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 ジュニア選手の育成と市民スポーツの普及について
- 2 公民館について
- 3 食事のマナー教育について
- 4 国立天文台との協定を生かした宇宙教育の推進について

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例月議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

| 委員会名 | 開催日 | 主な報告事項 |
|-----------|--------|--|
| 総務常任委員会 | 10月30日 | <ul style="list-style-type: none"> 北陸新幹線開業による影響検証会議の検証状況等について 「Civic Tech Summit KANAZAWA2017」の開催について |
| | 11月21日 | <ul style="list-style-type: none"> 図柄入りナンバープレートの選考結果等について 公文書館整備基本計画骨子（概要）について |
| | 12月15日 | <ul style="list-style-type: none"> 金沢美術工芸大学移転整備基本計画検討懇話会について 駐車場基本計画・整備計画改定の骨子（案）について |
| 経済環境常任委員会 | 10月31日 | <ul style="list-style-type: none"> 市場PR事業の実施について かなざわエコフェスタ2017の開催について |
| | 11月28日 | <ul style="list-style-type: none"> 「dining gallery 銀座の金沢」の開店3年の状況について 平成28年度ごみ排出量の実績（確定値）について |
| | 12月15日 | <ul style="list-style-type: none"> 「第2回観光立国ショーケース3都市首長サミットin長崎」の開催について 「金沢学生ごみ問題検討会議」からの提言について |
| 市民福祉常任委員会 | 11月2日 | <ul style="list-style-type: none"> 金石地区における旧町名復活に向けた動きについて 保育所設置・運営事業者の公募について |
| | 11月22日 | <ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティ活性化推進計画（骨子案） 金沢健康プラン2018（仮称）骨子案について |
| | 12月15日 | <ul style="list-style-type: none"> 「長寿安心プラン2018」の骨子案について 駅西こども広場・駅西幼児相談室のリニューアルオープンについて |
| 建設企業常任委員会 | 10月16日 | <ul style="list-style-type: none"> 金沢市のまちづくりに関する市民意見交換会におけるご意見の概要と今後の進め方について 平成29年度金沢市総合治水対策推進協議会の開催について |
| | 11月20日 | <ul style="list-style-type: none"> 金沢市住生活基本計画改定の骨子（案）にかかる意見募集（パブリックコメント）について 消化ガスによる発電事業者の募集について |
| | 12月15日 | <ul style="list-style-type: none"> 住宅宿泊事業法（民泊新法）と条例制定等について 金沢市新道路基本計画の素案にかかる意見募集（パブリックコメント）について |
| 文教消防常任委員会 | 10月6日 | <ul style="list-style-type: none"> フランス水泳連盟若手選手の金沢合宿について 金沢市と国立天文台との連携協定締結について |
| | 10月30日 | <ul style="list-style-type: none"> 金沢泉鏡花フェスティバル2017について 大規模火災対応訓練の実施について |
| | 12月15日 | <ul style="list-style-type: none"> 第1次スポーツ施設整備計画（案）について 金沢市立小・中学校の勤務時間記録の集計結果（平成29年7月～9月分）について |

平成29年度 12月定例月議会 審議結果

賛否などの態度が分かれた議案等については、16ページの議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

| 議案番号 | 件名 | 本会議の結果 | |
|------|----|--------|--|
|------|----|--------|--|

◇市長提出（議案20件、認定2件、諮問1件）

| | | | |
|--------|--|------------------|------|
| 議案第37号 | 平成28年度金沢市公営企業特別会計未処分利益剰余金の処分について | 可決 | 全会一致 |
| 議案第41号 | 平成29年度金沢市一般会計補正予算（第4号） | 可決 | 賛成多数 |
| 議案第42号 | 平成29年度金沢市介護保険費特別会計補正予算（第1号） | 可決 | 全会一致 |
| 議案第43号 | 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について | 可決 | 全会一致 |
| 議案第44号 | 特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について | 可決 | 賛成多数 |
| 議案第45号 | 職員の給与に関する条例等の一部改正について | 可決 | 全会一致 |
| 議案第46号 | 金沢市職員退職手当支給条例等の一部改正について | 可決 | 賛成多数 |
| 議案第47号 | 金沢市土地改良事業分担金等賦課徴収条例の一部改正について | 可決 | 全会一致 |
| 議案第48号 | 金沢市営住宅条例の一部改正について | 可決 | 全会一致 |
| 議案第49号 | 金沢市地区計画等の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正について | 可決 | 全会一致 |
| 議案第50号 | 工事請負契約の締結について（金沢市第二本庁舎建設工事（建築工事）） | 可決 | 賛成多数 |
| 議案第51号 | 工事請負契約の締結について（金沢市第二本庁舎建設工事（電気設備工事）） | 可決 | 賛成多数 |
| 議案第52号 | 工事請負契約の締結について（金沢市第二本庁舎建設工事（空調設備工事）） | 可決 | 賛成多数 |
| 議案第53号 | 工事請負契約の締結について（金沢市第二本庁舎建設工事（給排水衛生設備工事）） | 可決 | 賛成多数 |
| 議案第54号 | 「工事請負契約の締結について」の一部変更について（インターナショナルブランドホテル事業用地土壌汚染除去工事） | 可決 | 賛成多数 |
| 議案第55号 | 財産の取得について（河川用地） | 可決 | 全会一致 |
| 議案第56号 | 字の区域の変更について（薬師町） | 可決 | 全会一致 |
| 議案第57号 | 公立大学法人金沢美術工芸大学が徴収する料金の上限の変更の認可について | 可決 | 全会一致 |
| 議案第58号 | 市道の路線認定について | 可決 | 全会一致 |
| 議案第59号 | 市道の路線変更について | 可決 | 全会一致 |
| 認定第1号 | 平成28年度金沢市歳入歳出決算認定について | 認定 | 賛成多数 |
| 認定第2号 | 平成28年度金沢市公営企業特別会計決算認定について | 認定 | 賛成多数 |
| 諮問第2号 | 人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて 前田純子氏 米林節子氏 吉谷和彦氏 砂田武嗣氏 | 諮問の とおり 答申 | 全会一致 |

◇議員提出（4件）

| | | | |
|----------|---------------------------------|----|------|
| 議会議案第14号 | 介護保険の要介護1・2認定者を給付外しとしないよう求める意見書 | 否決 | 賛成少数 |
| 議会議案第15号 | 家庭ごみ有料化に関する決議 | 否決 | 賛成少数 |

賛否などの態度が分かれた議案等については、16ページの議員別賛否一覧をご覧ください。

※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

| 議案番号 | 件名 | 本会議の結果 | |
|----------|---------------------|--------|------|
| 議会議案第16号 | 森林環境税（仮称）の創設に関する意見書 | 可決 | 賛成多数 |
| 議会議案第17号 | 食品衛生管理の国際標準化を求める意見書 | 可決 | 全会一致 |

※可決された意見書は、金沢市議会ホームページでご覧になれます。

◇請願（1件）

| | | | |
|--------|-------------------|-----|------|
| 請願第26号 | 国民健康保険制度の改善を求める請願 | 不採択 | 賛成少数 |
|--------|-------------------|-----|------|

議会の傍聴について

本会議は原則として公開されており、どなたでも傍聴できます。傍聴の受付は、本会議開会当日、市役所新館7階で行っています。傍聴の定員は80人で、満席の場合は議場隣の全員協議会室において、庁内放送により傍聴いただいておりますので、あらかじめご了承ください。

また、聴覚に障害のある方のために、手話通訳者の配置またはパソコンによる要約筆記も実施していますが、事前の申し込みが必要ですので、詳しくは議会事務局（220-2388）までお問い合わせください。



傍聴席から見た議場の様子



傍聴受付及び傍聴席入口



傍聴席

委員会の傍聴について

委員会の傍聴の受付は、市役所新館6階議会事務局で行っていますので、委員会開会の10分前までに議会事務局へお越しください。定員は委員会室によって異なりますが、2人から6人で、スペースの都合上、傍聴をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

委員会の開催日程については、議会事務局（220-2392）までお問い合わせいただくか、金沢市議会ホームページの委員会日程でご確認ください。



委員会室

決算審査特別委員会の要望事項

12月14日の本会議において、平成28年度決算認定に係る議案1件、認定2件が全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決、認定されました。これらの議案等については、9月14日に設置された一般会計等決算審査特別委員会（野本正人委員長）及び企業会計決算審査特別委員会（小林誠委員長）において、決算書や附属書類等に基づき、詳細な説明の聴取や現地視察などを行い、審査してきました。また、本会議での採決に先立ち、両委員長による委員長報告が行われ、下記のとおり要望事項が付されました。



一般会計等決算審査特別委員会

野本正人委員長

- 1 市税においては、給与所得がふえたことにより昨年度に比べて個人市民税がふえてはいるものの、依然として厳しい財政環境が続いていることから、市民の所得状況や生活実態などに意を用いつつ、収納率の向上に努めるとともに、今後、税収をどのようにふやしていくかの議論を深めるなど、これまで以上に財源の確保に努められたい。
- 2 今後、少子高齢化の進展による社会保障費の増加が避けられないことや、公共インフラ等の老朽化

対策に多額の財政需要が見込まれることから、中期財政計画に基づく市債の繰り上げ償還や基金の計画的な活用などにより、将来を見据えた健全な財政運営に取り組みられたい。

- 3 重点戦略計画に位置づけられた各種事業の執行においては、その事業効果を踏まえ予算の重点配分を行うなど、効率的に取り組みとともに、その他の事業においても、きめ細やかな対応を行うよう意を用いられたい。



企業会計決算審査特別委員会

小林 誠委員長

- 1 ガス事業については、今般、民間電気料金が値上げとなる見通しであることを契機に、特に家庭用においては地域密着型の営業を通して改めてガスの魅力を広く効果的に普及し、ガス供給の拡大に向けて、これまで以上に精力的な営業活動に取り組みられたい。
- 2 水道事業については、大規模災害に備え、水道施設の耐震化や経年対策を着実に推進することにより機能強化を図り、安全・安心な水道水の安定供給を将来にわたり確保されたい。また、県水受水費については、協定水量が引き下げられたものの、依然として費用に占める割合が高いことから、今後も関係市町と連携し、さらなる受水負担の軽減を早急に

実現できるよう県当局と強く交渉されたい。

- 3 病院事業においては、第6次石川県医療計画や新県立中央病院の平成30年の開院を踏まえ、今後、市立病院が果たすべき役割と使命を明確に確立して各種施策に取り組みとともに、地域住民、診療所・病院、保健・介護・福祉施設と連携した地域連携型病院として、地域のニーズを反映し市民に信頼される質の高い病院となるよう努められたい。
- 4 市民の立場に立ち、豊かな市民生活に貢献するよう、全ての公営企業会計においても、事業者としての高い経営意識を持って、社会情勢の変化に対応しながら鋭意事業に取り組みられたい。

特別委員会の報告・提言（要旨）

文化の振興及びスポーツの振興に関する調査を行ってきた文化振興・スポーツ振興特別委員会、連携中枢都市圏に関する調査を行ってきた連携中枢都市圏特別委員会及び都市交通に関する調査を行ってきた都市交通特別委員会は、各委員会が設置されて以降、執行部からの説明や参考人からの意見聴取、他都市への視察等を行ってきたことを踏まえ、それぞれ山野市長へ提言書を提出しました。また、12月18日の本会議において各委員長が委員長報告を行い、各特別委員会の活動は終了しました。報告・提言の要旨は以下のとおりです。



文化振興・スポーツ 振興特別委員会

角野恵美子委員長

文化振興に関する提言

本市の文化を支える人材を育成する取り組みとして、時代のニーズに合わせた人材育成のさらなる充実や経営感覚の養成に関する講座の開催、販促機会の提供を、本物の文化を効果的に発信する取り組み

として、本物の文化を理解し身近に感じてもらうための工夫や、観光客への積極的な発信や宣伝、現地の動向を踏まえた美術工芸品などの海外への発信を特に求める。

スポーツ振興に関する提言

金沢マラソンの成功を踏まえた大会の開催誘致や新規スポーツイベントの開催の検討、冬期におけるインドアスポーツの大会誘致の検討、アリーナの整備などを含めた施設整備の検討、学校や廃校のような既存施設の活用などを特に求める。



連携中枢都市圏 特別委員会

長坂星児委員長

石川中央都市圏における連携中枢都市としての本市の役割を踏まえ、安心して子育てができる環境のさらなる充実に向け、①病児保育や一時預かりの実施施設に対する補助の充実、地域バランスを考慮した実施施設の拡充、圏域の子育て環境の向上や人材確保の強みにつながることから市立病院における病児保育の実施の検討、②保育士の不足が切実な課題

になっていることから、引き続き、保育人材の確保対策に取り組むこと、具体的には、保育士の処遇改善等により潜在保育士の復帰や若手保育士の離職防止につなげること、大学等との連携により学生の地元定着につなげること、③駅西福祉健康センター内に移転整備する金沢広域急病センターについては、万全の体制を整え4月の開所を迎えること、小児初期救急医療の共同運営に当たっては、圏域の住民への周知を図り、安心して子育てできる圏域の形成につなげること、引き続き、関係機関と連携して小児医療体制の維持に努めることを求める。



都市交通特別委員会

野本正人委員長

新交通（公共交通）を含む交通ネットワーク構築に関すること

公共交通によるつながりを誰にも快適で便利にすることはもとより、交通実験を通じた自動車の中心市街地への流入を極力抑制していく施策の検討のほか、乗りかえ前提の料金体系や交通結節点のバリアフリー化を含めた調査を進めるなど、これまで以上に公共交通利用の意識を高め、誰もが公共交通を利用したいと思える施策の検討とその具体化について

市民との協議を進めるよう求める。

第2次金沢交通戦略の具体化に関すること

新交通の導入については、都市の品格を押し上げる機能など、多面的な効果を検証するとともに、多くの市民に納得してもらうために、見える形で予算を執行するほか、大きな変革であることから官民一体となった建設的な議論ができるような具体的取り組みを行うことを求める。

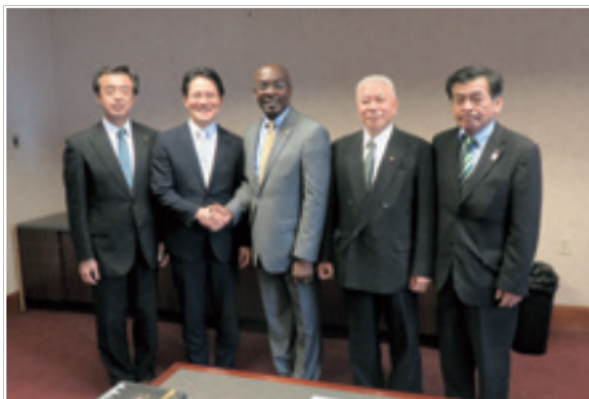
コミュニティバスに関すること

抱えている課題が地域ごとに異なるという特性や、利用者となる地域住民の利用意識が低いと維持が困難になるという特性を十分理解した上で、地域と行政がともに協力し、よりよい生活交通の構築に向けて取り組むことを求める。

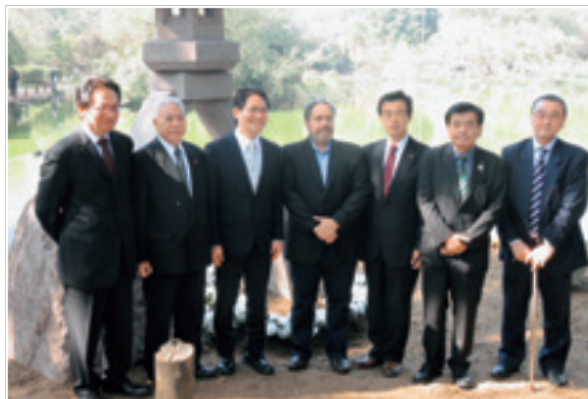
姉妹都市等との交流について

本市は、国外の姉妹都市との交流を行なっています。このうち、バッファロー市（アメリカ）、イルクーツク市（ロシア）、全州市（韓国）、ポルトアレグレ市（ブラジル）は、今年度はそれぞれ姉妹都市提携から節目の年を迎えるに当たり、記念事業を実施しました。また、本市議会においては、全州市議会（韓国）、台南市議会（台湾）に続き、今年度は台中市議会（台湾）との友好交流協定を締結しました。

市民の間でも草の根の交流活動が行われていますが、市民の代表である市議会も国内外の都市との交流に積極的に参画し、世界の交流拠点都市を目指す本市のさまざまな事業に協力しています。



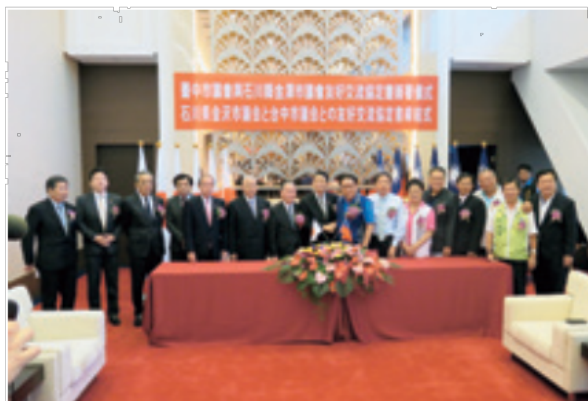
バッファロー市（アメリカ）訪問



ポルトアレグレ市（ブラジル）訪問



全州市（韓国）訪問



台中市（台湾）訪問



意見交換会を開催しました

11月28日（火）午後7時～

会場：金沢市消防局 防災センター

27名の方にご参加いただきました。6月及び9月定例会議の報告、テーマである「人口減少社会に対応するためのまちづくり」について報告を行った後、専門家等からテーマに関する意見発表をしていただき、総務常任委員、市民福祉常任委員及び建設企業常任委員と専門家等がパネルディスカッション形式で意見交換を行いました。その中で、若年層の定住促進、移住、都市交通、婚活、都市計画などさまざまな観点から広範囲な意見が寄せられました。

お忙しい中、ご参加いただいた皆様には感謝申し上げます。なお、意見交換会の詳しい内容は、金沢市議会ホームページからご覧になれます。



かなざわ市議会だよりの基本色について

本紙に使用している色は、古くから加賀友禅にも使用されてきた金沢独特の色合いである「加賀五彩」の臙脂（えんじ）・藍・黄土・草・古代紫の5色を基調としており、12月定例月議会号は古代紫色を基本色としています。



加賀五彩

3月定例月議会の日程(予定)

| | |
|---------|--------------------|
| 3月2日(金) | 本会議 (提案理由説明) |
| 12日(月) | 本会議 (質疑・一般質問) |
| 13日(火) | 本会議 (質疑・一般質問) |
| 14日(水) | 本会議 (質疑・一般質問) |
| 15日(木) | 委員会審査 |
| 16日(金) | 本会議 (補正関係採決)、委員会審査 |
| 20日(火) | 常任委員会連合審査会 |
| 22日(木) | 委員会審査 |
| 23日(金) | 本会議 (委員長報告・討論・採決) |

※日程は変更することがあります。

議会日誌

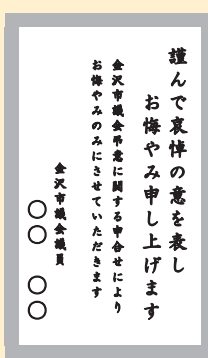
| 9月 | |
|-----|--|
| 21日 | 連携中枢都市圏特別委員会 |
| 10月 | |
| 6日 | 文教消防常任委員会 |
| 10日 | 企業会計決算審査特別委員会、議会広報委員会 |
| 16日 | 建設企業常任委員会 |
| 20日 | 一般会計等決算審査特別委員会 |
| 23日 | 一般会計等決算審査特別委員会 |
| 30日 | 総務常任委員会、文教消防常任委員会 |
| 31日 | 経済環境常任委員会 |
| 11月 | |
| 1日 | 文化振興・スポーツ振興特別委員会、都市交通特別委員会 |
| 2日 | 市民福祉常任委員会 |
| 6日 | 議会運営委員会、企業会計決算審査特別委員会 |
| 13日 | 一般会計等決算審査特別委員会、企業会計決算審査特別委員会 |
| 20日 | 建設企業常任委員会、一般会計等決算審査特別委員会 |
| 21日 | 総務常任委員会 |
| 22日 | 市民福祉常任委員会 |
| 24日 | 都市交通特別委員会 |
| 27日 | 企業会計決算審査特別委員会、議会運営委員会 |
| 28日 | 経済環境常任委員会、意見交換会 |
| 29日 | 連携中枢都市圏特別委員会 |
| 12月 | |
| 4日 | 金沢市議会12月定例月議会初日 本会議 (議案上程・提案理由説明) 文化振興・スポーツ振興特別委員会、都市交通特別委員会、議会広報委員会 |
| 6日 | 議会運営委員会 |
| 11日 | 議会運営委員会 |
| 12日 | 本会議 (質疑・一般質問) |
| 13日 | 本会議 (質疑・一般質問) |
| 14日 | 本会議 (質疑・一般質問) |
| 15日 | 各常任委員会、議会運営委員会 |
| 18日 | 本会議 (討論・採決) 経済環境常任委員会、議会運営委員会 金沢市議会12月定例月議会最終日 |

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします

金沢市議会では、甲事における香典について、自らが出席する葬儀または通夜であっても原則として禁止し、甲意を表すとともに、その趣旨を記載した議員共通の名刺を提出しております。

議員の寄附行為等は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀の禁止 (本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く)
 - 議員や後援会が、お中元やお歳暮を贈ること
 - 市民や団体が議員に寄附を求めること
- このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。



編集後記

他都市において、議会広報を担当している議員の方々と意見交換をする機会がありました。

紙面のレイアウトや写真選び、掲載記事の内容など、限られた紙面の中で市政をお伝えするための工夫や努力をされており、また、新たな取り組みについて繰り返し議論を重ねているとお聞きし、多くのことを学んでまいりました。

本市の議会だよりにおきましても、市民の皆様と議会をつなぐかけ橋として、興味を持って読んでいただけるよう、魅力ある紙面づくりに委員一同取り組んでまいります。

(委員 大桑初枝、源野和清)

議会広報委員会

【委員長】小阪 栄進 【副委員長】山本由起子
【委員】中川 俊一 大桑 初枝 源野 和清
前 誠一